

2023.11.10

No. 014


 新宿支部の
公式 Twitter も
チェック!

Think Big!

◆駅での見習い、教育の問題点について。

その②

- 1ヶ月で単独になると言われたが「とても無理」だと感じた。家にいても考えてしまい、だんだんと眠れなくなってしまい、体調を壊し2ヶ月休んだ。本人が納得いくまで見習いをさせてほしい。
- 大駅の改札だが、10 徹の見習いが組まれている中、その内 2 徹は穴が空いた所に、強引に 1 人で入らされた。その分の延長も無い。人を回すことしか考えない会社。
- 8月に駅の改札に強制配置転換にあい、10 徹で一本。10月に見習いつく。分からない人がわからない質問を受けても、わからない答えしか出てこない。このどこに成長があるのか?
- 各締切りでマニュアルがあるが、見ながら行なっている。十分な教育も受けていない。作業時間が間に合わない。
- 営業制度のマニュアルがない。会社からの学習もされない。
- 1年前に大駅の出札に配属された。10 徹 9 日勤で一本になった。「分からないことがあれば、後方に人がいるから大丈夫」と言われた。なかなか覚えられず、新入社員などに配布している資料を、自分から貰いに行き、家に帰ってからも勉強した。それを繰り返しているうちに眠れなくなり、体を壊してしまった。営トレには 2 回行った。運転士 20 数年やってきて、いきなり出札はダメ。そのような声をあげて、ルールにしてもいいのではないか。
- 教育の質はついた人の質にかかっている。駅の要員が足りず(教育に時間が割けられない)、教育の問題=要員の問題になっている。組合でも勉強会をやってほしいと意見がある。
- 強制配置転換を受けて 3 年。大駅の改札で働いているが、ベテランや新人の異動が多く、気がつくとも古株になっている。人材育成の視点が皆無の会社。

◆安全問題と組織拡大について。

- 「手取りが下がる」と言ったら「手当がつかないから当たり前でしょ」や「基本給は払われている」と言われた。会社の都合で強制的に異動をさせておいて、生活設計まで狂わされている。
- 運車職場の事故事象が増えている。ジョブローテーションが深く関わっている。経験労働の否定。
- 乗務員と違い庫教がないので「周知される場」が少ない。連絡全てがタブレットになっている。教育がずさん。

意見交換会に参加された多くの仲間からジョブローテーションに対する意見や要望を聞くことが出来ました。ジョブローテーションは心身に大きなストレスを与え、希望外や職種の変更で組合員間での分断を狙った労組破壊以外の何ものでもないことが改めて明るみとなりました。

社員の幸福とはかけ離れた施策を直ちにやめるべきだ!